

まちとつながる加工場

本件の敷地は山々に囲まれた水と風の通り抜ける豊かで美しい風景の中にあり近隣では「こうさてんプロジェクト」など震災の記憶を抱えながらもポジティブに転換し「さらによいまち」をみんなでもにつくりあげている力強く創造的な意識の高い地域である考えます。そんなこのまちの意識を受け止め、更に高めるような「まちとつながる加工場」をみなさんと一緒に考えます。



南東方向より見る。半屋外のような誰もが入りやすい「土間」空間の中では利用者のイキイキとした活動が行われている。

■まちに開かれた「ここにしかない」加工場

力強く創造的なまちに接続し受け止め、発展させていくような「まちとつながる加工場」を以下3つの設計コンセプトをとともに実現します。

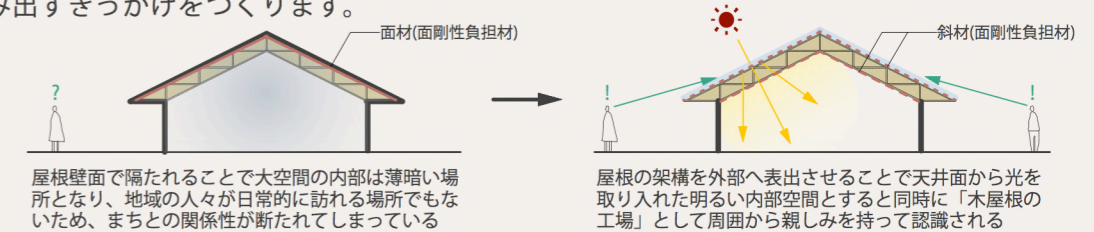
1. 美しい自然風景に呼応、連続した建築とし日常的に目にしたり利用することでまちとの関わりを生む建築とします
2. 空間提案、材料選定、活用の仕方など様々なレベルにおいて事業者を中心とした地域の方々と関わりあいながらともに作るプロセスを大切に長く愛され引き継がれる建築を目指します
3. 様々な関わりあいの中から生まれる多様性を受け止めイキイキとしたそれぞれの活動の創造力を後押しする空間とします。

■まちとつながり風景と呼応する加工場

一般的な工場の多くは巨大で閉鎖的なため、まちとの関係性は希薄な状態にあります。そこで、屋根面の架構を外部に表出させることで「木屋根の工場」として特徴づけ地域との距離を近づけます。また繊細な木の架構や、そこから漏れる光、明るい半外部のような空間は地域固有の風景である「やな」や誰もが訪れやすい「農家の土間」の風景を想起させ工場に対する親しみや関心を生み出すきっかけをつくります。



甲佐町のやな場



屋根壁面で隔たれることで大空間の内部は薄暗い場所となり、地域の人々が日常的に訪れる場所でもないため、まちとの関係性が断たれてしまっている

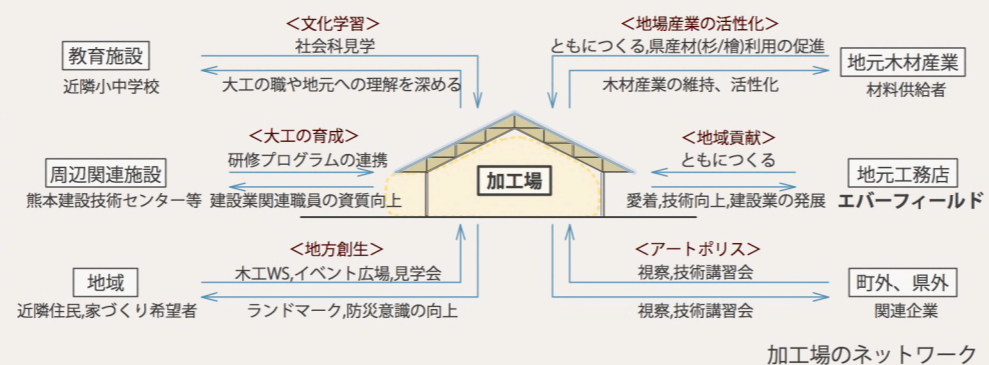
屋根の架構を外部へ表出させることで天井面から光を取り入れた明るい内部空間とすると同時に「木屋根の工場」として周囲から親しみを持って認識される

■周辺環境との連携

敷地入口に対し転回広場、大庇のあるトラック搬入口を設けた「車の導線」と事務所と加工場との「人の導線」を歩車分離することによって運用を行いやすくし、南よりの卓越風が通り抜ける自然エネルギーを活かした配置計画としています。敷地の周辺は畑など視覚的に開けた場所が多いため遠くからでも視認できる特徴的な木の屋根架構はまちの新たなランドマークとして人々の日常の風景のひとつとなります。

■まちに寄り添い、関わりあう加工場

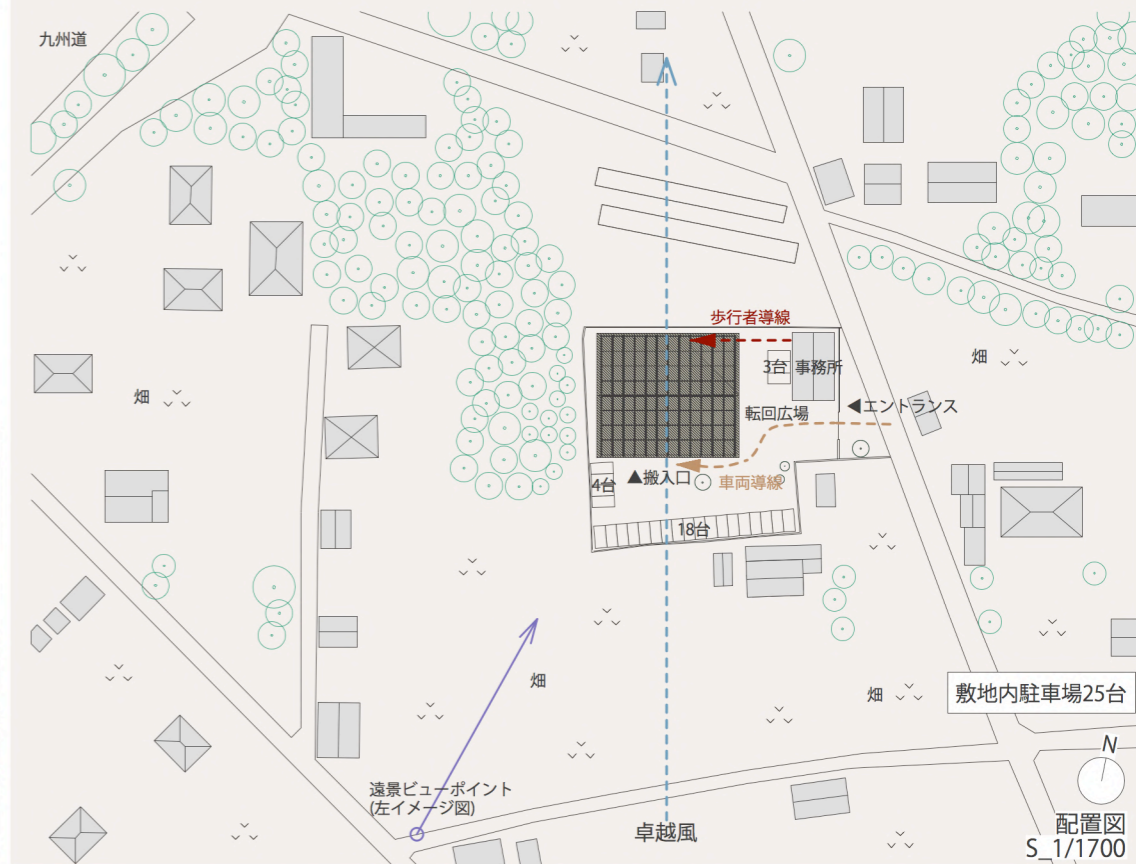
建設時、竣工後のどの課程においてもまちとの関わりを持つことで長く愛され続ける建築を目指します。建設課程では事業者との対話を中心に「ともに作る」ことで加工場への愛着やワークショップを通じた大工の職の領域の拡大、若手大工にとっては実践的な学びの機会をつくります。また竣工後においては教育施設と連携することで子供達へ大工の職の魅力や地域の産業について伝えていきます。家づくりを考える方々へは木造の魅力や、実際の大工さんの姿に触れることで家づくりへの安心や信頼感を築きます。また積極的にまちに開かれた新しい加工場の取り組みとして県内外の企業へ広くアピールすることで視察やセミナーなどの経済効果も期待されます。



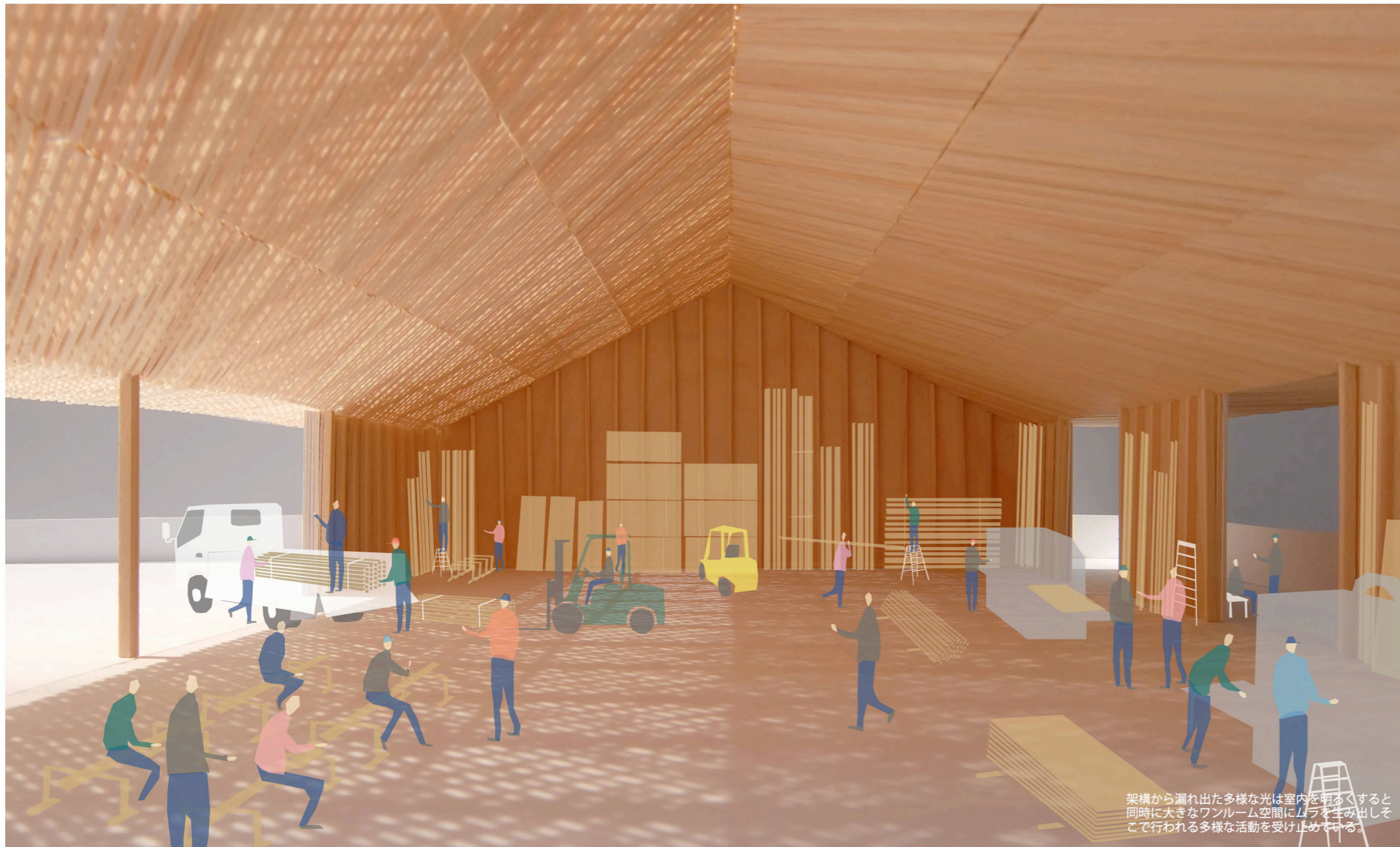
加工場のネットワーク



隣地の南側畑越しに見る(右図ビューポイント)特徴的な木の屋根は地域の代表的な風景である「やな」の風景を想起させ懐かしくも新しいランドマークとなる。



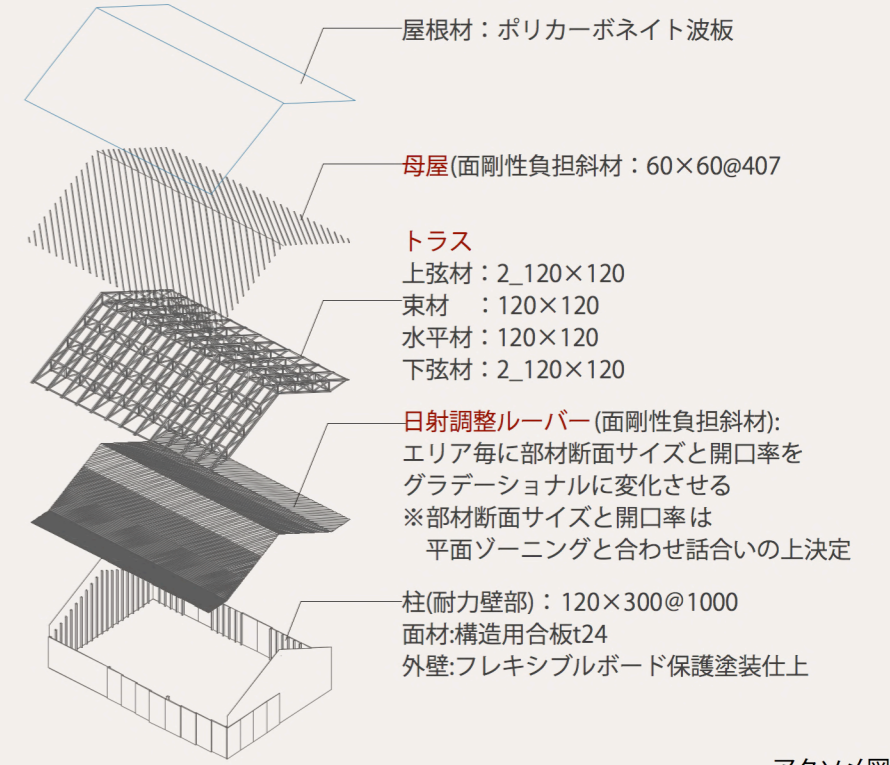
配置図 S. 1/1700



架構から漏れ出た多様な光は室内を明るくすると同時に大きなワンルーム空間にムラを生み出しそこで行われる多様な活動を受け止めている。

■多様な光を生み出すムラのある架構

屋根は県産流通木材120mm角材で構成する合理性の高いトラス工法をベースとすることで、仕様木材積を最小限に抑え、特殊金物を使わず、ローコスト大スパン空間を実現します。トラス下弦材に接合する面剛性を負担する斜材は日射調整ルーバーの機能を持ち、様々な断面サイズの部材を混在させて使用することが可能です。この工法は中規模、大規模の木造の際に課題の1つとなる「同断面の木材の大量確保」の必要がなく同時に設計段階で木材供給者との打ち合わせを行い調達しやすい材に設定することでコストの低減も期待できます。平面ゾーニングに合わせてルーバーのサイズ、開口率をグラデーションに変化するように調整することで季節や時間によって多様な光が降り注ぐ動的な加工場を実現します。



アクソメ図

